

令和8年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市亀田清掃センター附属休憩所（愛称：田舟の里）		
管理者名	きらめき・日建緑地共同企業体	令和8年4月1日	～ 令和13年3月31日
担当課	環境部循環社会推進課（担当：亀田清掃センター）		
所在地	新潟市江南区亀田1835番地1		
根拠法令	地方自治法第244条の2第3項		
設置条例	新潟市廃棄物処理施設附属施設条例		
施設概要	敷地面積 2,200㎡ 施設規模 構造 鉄筋コンクリート造平屋建 延床面積 808㎡ 建築面積 868㎡ 施設内容 休憩所(85畳)、多目的ホール(85㎡)、浴場(ジェットバス機能)×2、更衣室×2 ロビー、ドリンクコーナー、事務室 駐車場50台(※新亀田清掃センター建設に伴い仮設駐車場に変更)		

施設設置目的
亀田清掃センターのごみ焼却余熱を有効利用した施設であり、地域住民のレクリエーション施設として健康増進と憩いの場を提供することを目的として設置。
管理・運営に関する基本理念，方針等
① 施設の設置目的を理解し、魅力ある施設運営を目指すための運営方針及びサービス提供、地域経済への貢献、効率的な考え方、そのほかこの業務に関わる独自のアイデアを有すること。 ② 公の施設の管理運営を安全かつ継続して行える能力及び財務体質を有すること。 ③ 個人情報保護するための管理体制を整えること。 ④ 業務に見合った管理体制で職員の資質向上のための定期的な研修等ができる体制を整えること。 ⑤ 施設の現状を踏まえ、継続的な維持管理を行い施設内の衛生管理及び浴室等のレジオネラ属菌対策等を適切に行うこと。 ⑥ 施設の設置目的を踏まえ、施設全体の利用促進とサービス向上の工夫、特に多目的ホール等の利用率増加に向けた取り組みをすること。 ⑦ 災害・事故等の予防策を考え、緊急時に対応する体制を整えること。 ⑧ 利用者の声に的確に応えるなど施設の信用性向上に取り組むこと。 ⑨ 事業計画に沿った内容で経費を算定すること。 ⑩ 経費の削減に取り組み、市が支払う管理費用を抑える事業計画となっていること。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	毎月のイベント情報は、館内掲示やホームページ掲載等で施設利用者へ周知したか。			
	目標利用者数の達成	年間利用者数48,393人以上			
	設置目的を具現化するサービス提供	健康増進事業を中心とした自主事業を年間100回以上開催			
	苦情・要望に対する対応	苦情や要望には迅速に対応するとともに、その結果を必要に応じて館内掲示したか。			
	利用者ニーズの把握	利用者アンケートを年間250枚以上回収			
財 務	市の歳入の確保	使用料収入を過去3年平均以上（8,190千円）			
業 務	衛生管理の徹底と衛生管理基準遵守への取組み	レジオネラ属菌を抑制するため、衛生管理基準に定める事項を遵守したか。			
	安全確保と災害発生時の対応	安全対策への取組みとして、各種マニュアルの整備や職員への教育・研修・訓練等を実施したか。			
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事故等が生じた場合速やかに対応したか。			
人 材	配置人員のスキル習熟	職員の資質向上のための定期的な研修等ができる体制を整えているか。			
	個人情報保護の取組み	職員全員を対象に個人情報、守秘義務研修を行い、遵守事項を周知徹底し適切な管理体制を整えているか。			
	配置人員の労働条件	労働関係法令の遵守			

【評価基準】
A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
B: 要求水準(評価指標)が達成されている
C: 要求水準(評価指標)が達成されていない
※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄（アピールしたい事項・未達成項目への改善策等）

所管課による総合評価（所見）

令和8年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市舞平清掃センター附属休憩所		
管理者名	きらめき・日建緑地共同企業体	令和8年4月1日	～ 令和13年3月31日
担当課	環境部循環社会推進課（担当：舞平清掃センター）		
所在地	新潟市江南区平賀161番地1		
根拠法令	地方自治法第244条の2第3項		
設置条例	新潟市廃棄物処理施設附属施設条例		
施設概要	敷地面積 12,592㎡ 建築面積 792.43㎡（鉄骨造平屋建） 主な施設内容 男女浴室、休憩所(39畳)、多目的ホール326.12㎡（バトミントン、卓球、エアロバイク、会議、研修会など可能）、芝生広場、駐車場40台		

施設設置目的
舞平清掃センターの汚泥再生処理工程で発生するメタンガスを熱源として有効利用した施設であり、地域住民のレクリエーション施設として健康増進と憩いの場を提供することを目的として設置。
管理・運営に関する基本理念，方針等
① 施設の設置目的を理解し、魅力ある施設運営を目指すための運営方針及びサービス提供、地域経済への貢献、効率的な考え方、そのほかこの業務に関わる独自のアイデアを有すること。 ② 公の施設の管理運営を安全かつ継続して行える能力及び財務体質を有すること。 ③ 個人情報保護するための管理体制を整えること。 ④ 業務に見合った管理体制で職員の資質向上のための定期的な研修等ができる体制を整えること。 ⑤ 施設の現状を踏まえ、継続的な維持管理を行い施設内の衛生管理及び浴室等のレジオネラ属菌対策等を適切に行うこと。 ⑥ 施設の設置目的を踏まえ、施設全体の利用促進とサービス向上の工夫、特に多目的ホール等の利用率増加に向けた取り組みをすること。 ⑦ 災害・事故等の予防策を考え、緊急時に対応する体制を整えること。 ⑧ 利用者の声に的確に応えるなど施設の信用性向上に取り組むこと。 ⑨ 事業計画に沿った内容で経費を算定すること。 ⑩ 経費の削減に取り組み、市が支払う管理費用を抑える事業計画となっていること。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	毎月のイベント情報は、館内掲示やホームページ掲載等で施設利用者へ周知したか。			
	目標利用者数の達成	年間利用者数27,104人以上			
	設置目的を具現化するサービス提供	事業計画に基づいた自主事業を年間50回以上開催			
	苦情・要望に対する対応	苦情や要望には迅速に対応するとともに、その結果を必要に応じて館内掲示したか。			
	利用者ニーズの把握	利用者アンケートを年間150枚以上回収			
財 務	市の歳入の確保	使用料収入を過去3年平均以上（2,602千円）			
業 務	衛生管理の徹底と衛生管理基準遵守への取組み	レジオネラ属菌を抑制するため、衛生管理基準に定める事項を遵守したか。			
	安全確保と災害発生時の対応	安全対策への取組みとして、各種マニュアルの整備や職員への教育・研修・訓練等を実施したか。			
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事故等が生じた場合速やかに対応したか。			
人 材	配置人員のスキル習熟	職員の資質向上のための定期的な研修等ができる体制を整えているか。			
	個人情報保護の取組み	職員全員を対象に個人情報、守秘義務研修を行い、遵守事項を周知徹底し適切な管理体制を整えているか。			
	配置人員の労働条件	労働関係法令の遵守			

【評価基準】

A: 要求水準（評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準（評価指標）が達成されている

C: 要求水準（評価指標）が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。（評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。）

指定管理者記載欄（アピールしたい事項・未達成項目への改善策等）

所管課による総合評価（所見）